

市内の河川等における有機フッ素化合物の調査結果

本市では、有機フッ素化合物（PFOS、PFOA）の実態を把握するため、平成27年度から境川・引地川におけるPFOS及びPFOAの調査を実施しています。調査結果については、図1のとおりです。

PFOS及びPFOAについて水質汚濁に係る環境基準は定められておりませんが、令和2年5月28日付けで水質汚濁に係る人の健康の保護に関する要監視項目に追加され、指針値（暫定）として0.00005mg/l以下（PFOS及びPFOAの合算値）に設定されました。

市では、関係自治体と連携して引き続き調査を実施する予定です。

なお、海域については辻堂沖で検出されていないことを確認しています。

本市におけるPFOS及びPFOAの測定結果・経年変化（単位：ng/L）

河川	採水地点	物質	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
引地川	富士見橋	PFOS	150	120	140	77	110	99	160	160	77
		PFOA	11	20	11	11	14	21	7	10	14
		合算値	161	140	151	88	124	120	167	170	91
境川	境川橋	PFOS	9.1	10	9.2	4.1	12	10	22	19	12
		PFOA	12	11	3	4	6.3	9	5	5	7.3
		合算値	21	21	12	8.1	18	19	27	24	19



図1 PFOS及びPFOA調査結果（水質）